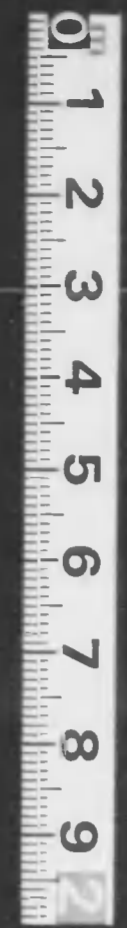


週寫眞  
報

情報局編輯

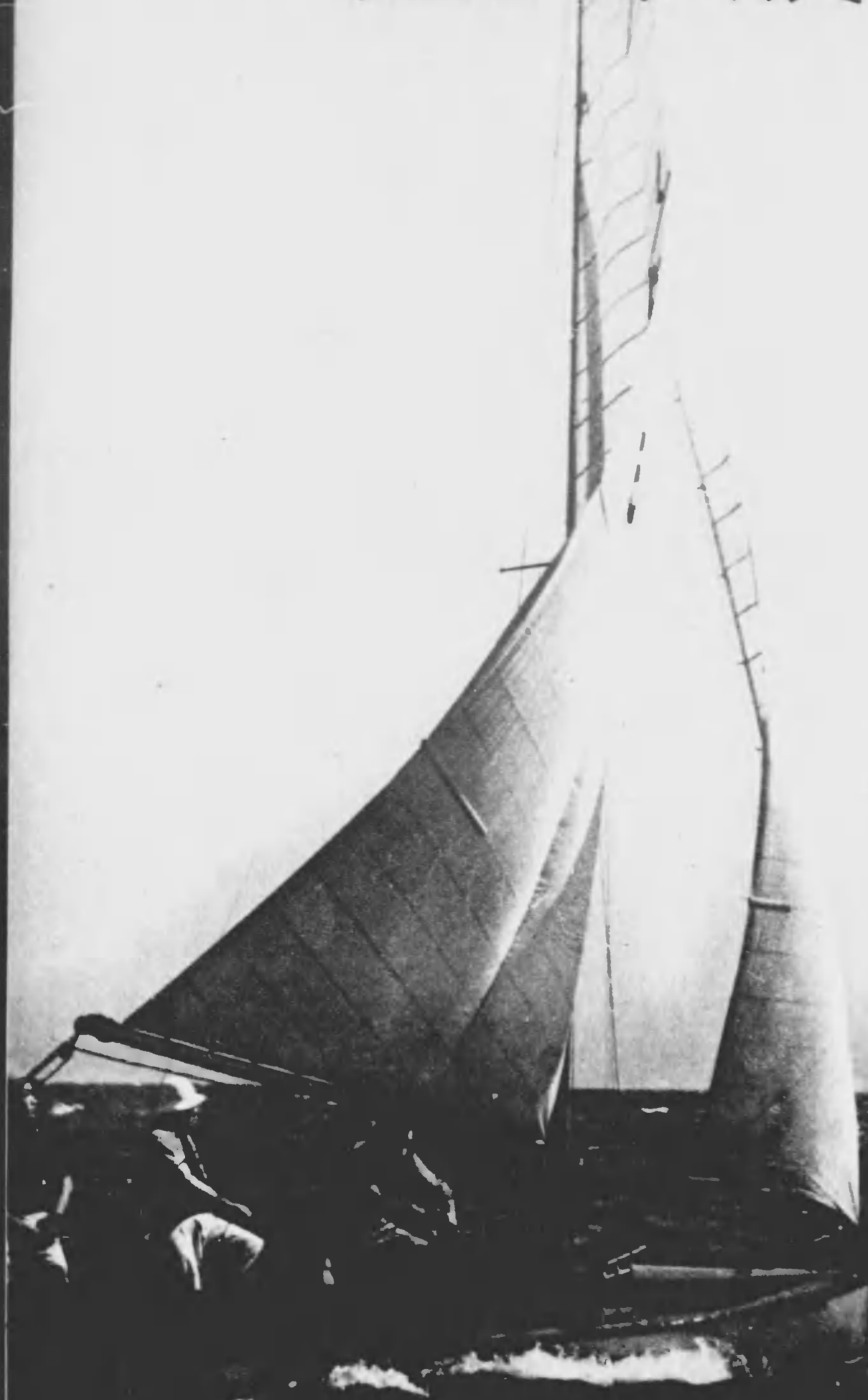
七月廿九日 第二卅一號

昭和十七年七月廿九日發行 第一號 日本郵政特准掛號認爲新聞紙類 郵政省登記第... 印刷部



七  
月  
廿  
一  
日  
か  
ら  
八  
月  
廿  
日  
ま  
で

# 夏期身心鍛錬運動



日	月	火	水	木	金	土
30	31					1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

八 月  
八日 大詔奉戴日  
十五日 まで 第  
三回 戦時郵便  
貯金 切手 賣出  
し  
十三日 以前 前 年の  
日 支 郵 事 變 上  
海 に 波及 す

第六十三第

(日曜水)

## 時 立 の 札

昭和十七年七月廿九日

なにより身から體だが資本  
戦車のやうな胸板と  
地雷も逃げる兩脚と  
徹鋼彈の精神とで  
これからの廣い廣い舞臺を  
押し歩かう



「時立の札」は他へ転載その他に御利用下さい



来る朝、来る朝の六時  
東京の愛宕山では、  
まだ腹眼をむきほつて  
ゐる下界をよこし、数  
百の人々が、まるで樂  
しさに身を躍らせてゐ  
る。

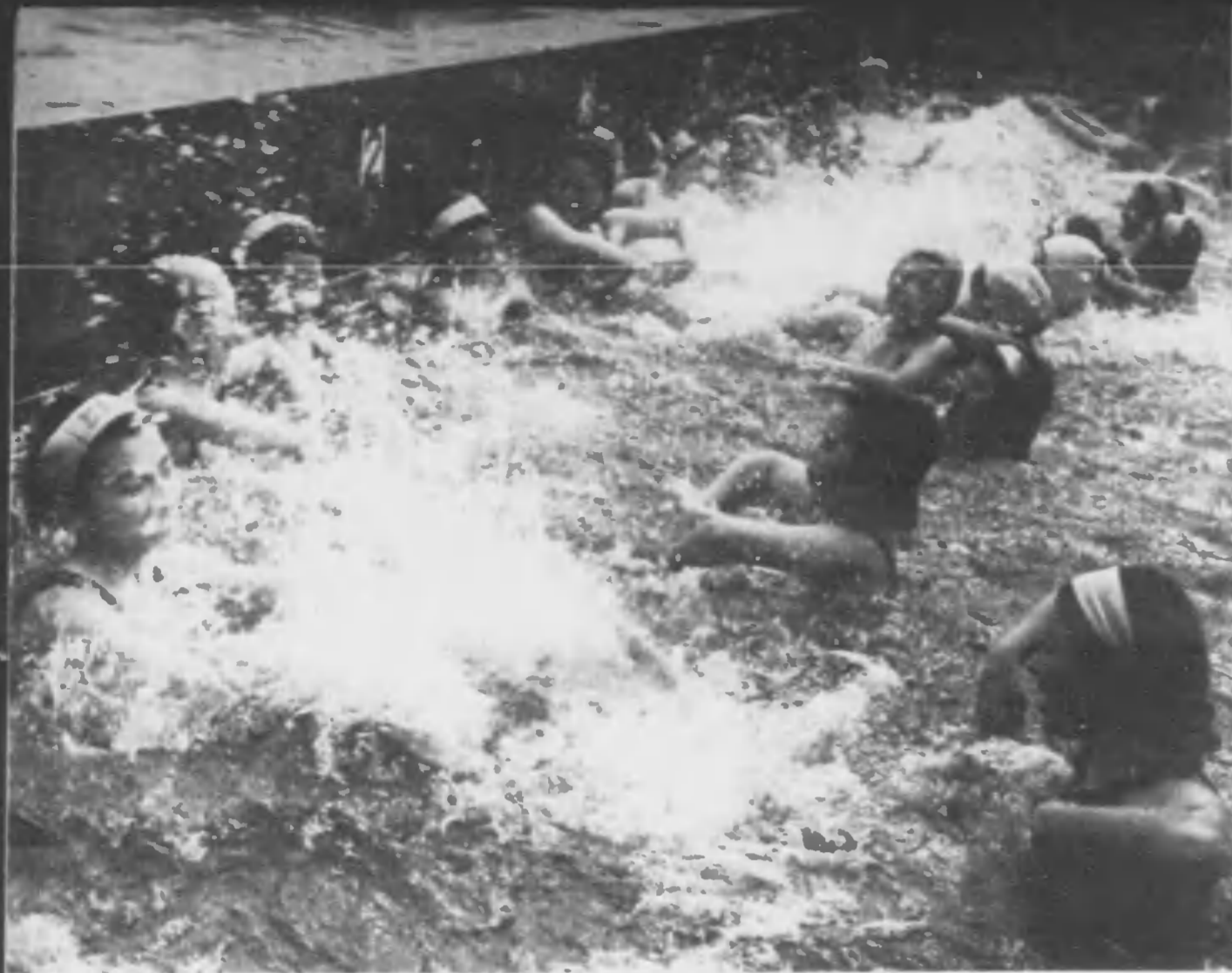
「兵隊さんをおつたら」  
「さうだその意氣地の  
節りに一切を忘れる  
(七)七十二歳の眞田さ  
ん(左)主婦の一面

強い兵隊、強い産業戦  
士は母のからだから一  
輪入こそ強健でなけれ  
はならない。東京・京橋  
の昭和国民学校の體操  
場では、あさめ太婦人  
たちが、晝間の疲れを  
忘れて音楽に、舞踏に  
體操に、次代の母たる  
べきからだを一心に養  
つてゐる。

午前六時、夏の朝は快  
別に爽涼だ。こゝは東  
京・淺草・小島町附近  
一帯早起體操會長の  
族の一振りとともに老  
若男女二万人以上の町  
民が一齊に軽く四肢を  
ふみだした。大通りも  
横丁も、見よ爽やかな  
音律に乗る人々の色艶  
は十二年來の古き體操  
史も誇らかに、明るく  
健康に輝いてゐる。



暑熱吹き飛ばす  
ウチヤマショテン



夏期身心鍛錬運動

七月廿一日から  
八月廿五日

水合戦でシンシカ  
ントウ  
ホッカリ開いた水  
の元

遅  
さし  
美  
し  
だ

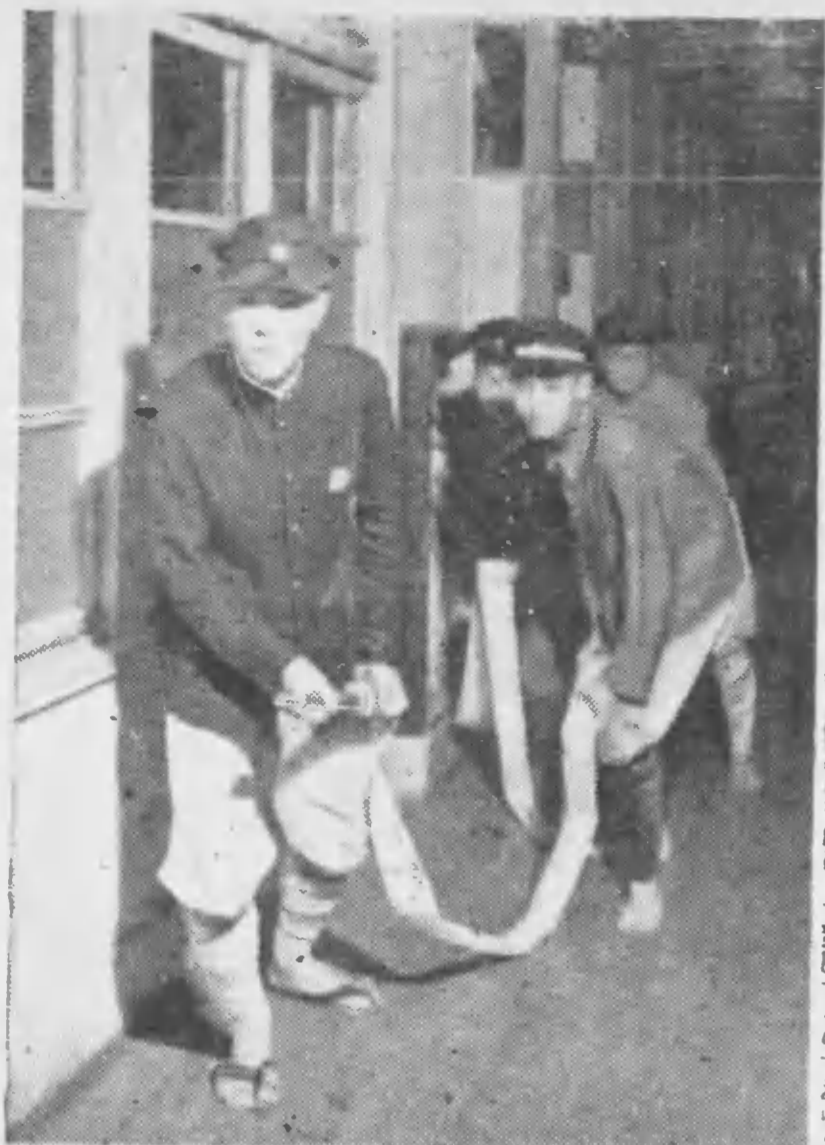


躍  
子

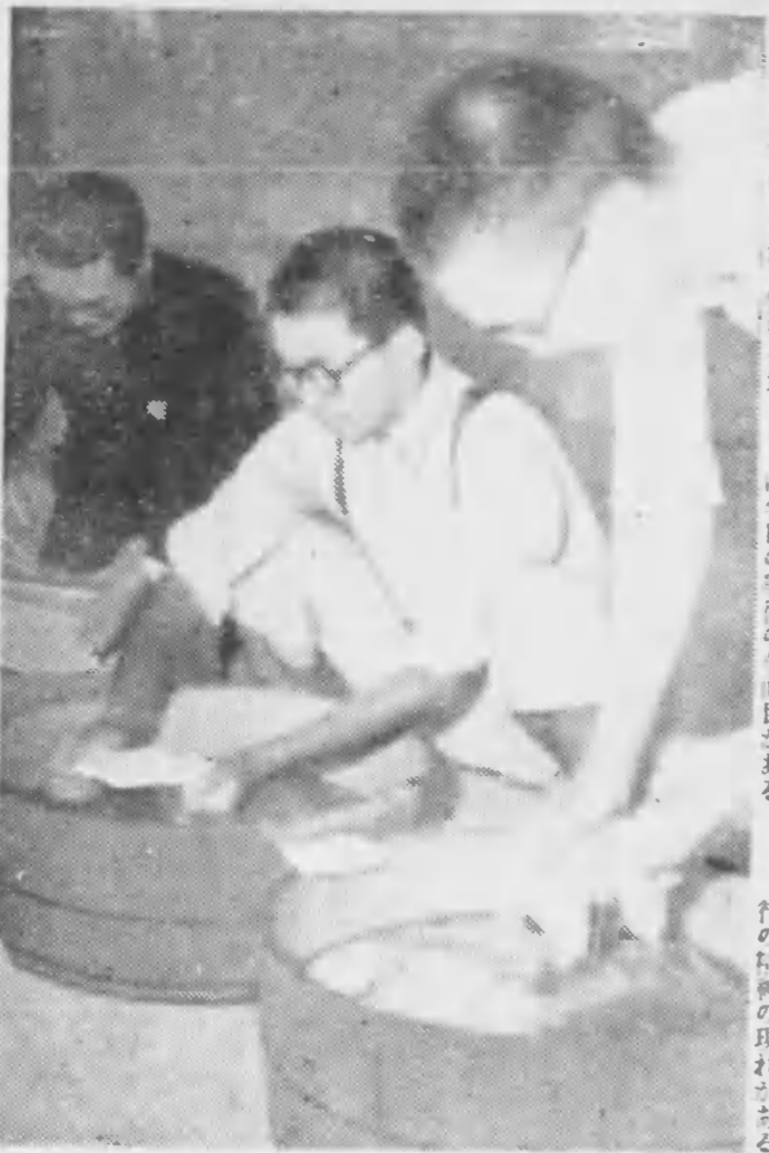


いまぞひろく夏の  
装束  
「ソラ放るわよー  
チーイ三上」  
戦時下の若い婦  
人たちに逞しい健  
康の贈物をと、厚  
生省ではことし  
また六月一日から

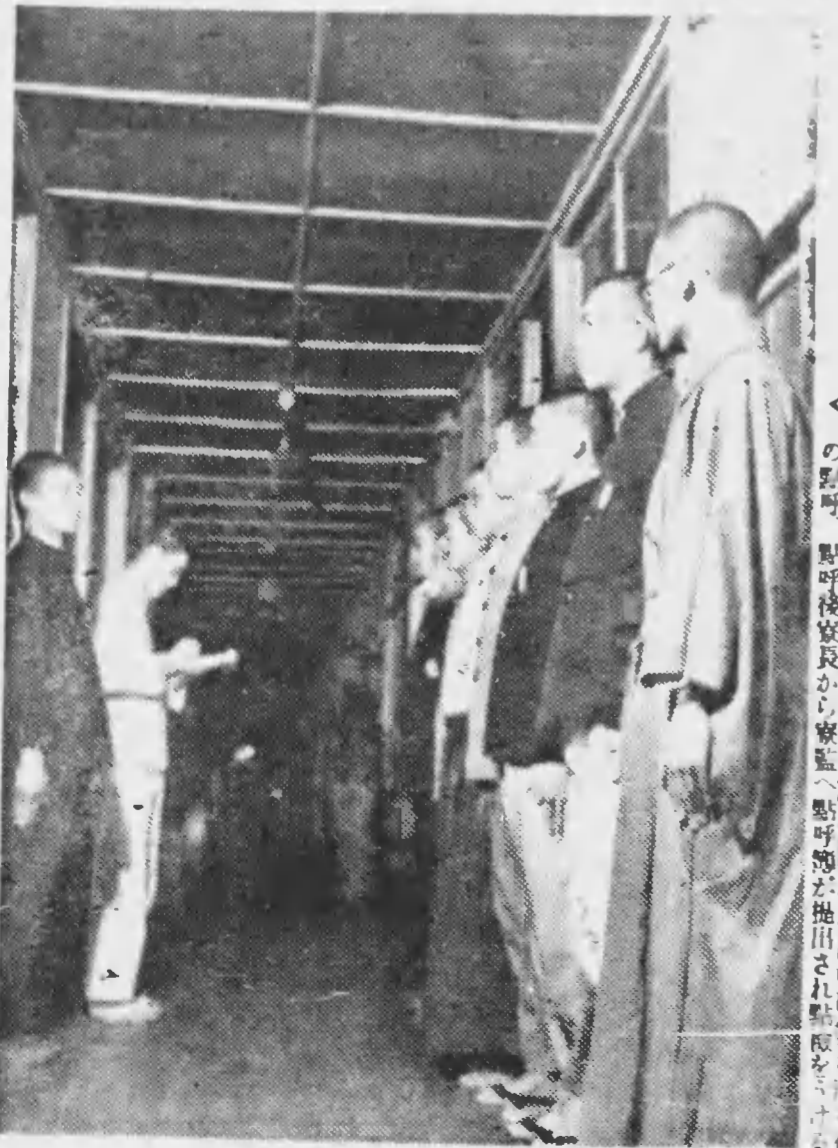




非常時の発令。全寮一挙に防火訓練が展開された。寮を守る精神こそ他日自己を救うよりも大きなものを守る強烈な行動にまで発展するのである。



「一歩も引かない」とピンと耳を立て、眼をみはつて試験に臨む。自分の汚れ物は自分の手で、こゝにも一歩の生活を通じ陶冶される。行の精神の現れがある。



一、二、三、四、元氣一杯の聲が響く。ついに、寮を渡る夜の騒動。点呼後寮長から寮監へ、点呼が抽出され、騒動が、



寮生同士の間、これも事に節約や衛生的。分達の手に、こゝにも生活を通じての、行の精神の現れが企てられているのだ。



健全な娯楽。寮生達は試験中にも、ベイトリゲームを聞き、鼻を頭はせ、自己を忘却の境におくことを忘れない。昔で用ひられた、こゝへ、今も、



午前六時、宿舎のかけたレコードのワルツと鳴る。起床の準備が、一齊に済む。宿舎の頭には、まもなく、騒動が、

# 寮若は浪の費場なら

茨城県多賀高等工業学校寮成寮

練成される生徒。その姿ほど、今日高い生き方、高い生命の息吹を感じさせる姿はない。教室にあつては少しのゆるみもなく真理を追求し、より高い知識の研鑽に努めるとともに、一切の生活と習熟作業等を通じて激しい行の精神が磨かれてゐるのだ。この全寮の寮生活に、今日、

計算尺の目盛りを、真鍮の眼が注がれる夜の自習室。夜は七時から十一時迄、九時の点呼をのぞいては全寮が最も緊張した激習に満たされる時だ。







「開腹で作った開道草（上）と陣中襦袢（下）」北支隊員山田清四郎作  
三五八六號



「襦袢様の浴衣といつても大げらげな開腹製」北支隊員宮崎義夫作



「故郷の便りもこの状態へ」北支隊員鈴木涼一作



百貨店の食器陳列場にも並んでゐるようなコップにお茶の一滴（左）と空襲時のタバコセット（右）北支隊員成第五三四部隊合作

### 慰問袋で浴衣も襦袢も 兵隊さんの陣中作品

ずらりと並んだ陣中工夫日用品くらべ。大陸の忙しい戦陣生活の寸暇を割いて、廢物を利用、活用していろいろと考案工夫をこらした作品の素晴らしさは、これらがいづれも不自由な材料と器具を川ひて作られたことを思ふと、實に驚くべきものがあつた。日本人の器用な物珍らしさを云々する前に、われら銃後の生活にもこの工夫と創意を生かし、より以上眞剣に物資の活用を心掛けようではありませんか



下駄もこの通り（上から）  
八幡宮 坂川正平

長井正美  
中野實作

故郷の香りが涼風に乗つてといふ越前古紙の團扇（左）と紋とり線香立て（右）中文隊員第六八九三部隊香川利一作  
それに陣中立て新妻留雄作

空襲と空襲で作った陣中ラッパ（右）（第六八九三部隊）渡邊四郎作（左）（第六八九三部隊）深田昇作



一月間がこんな素晴らしい手洗にならないうし、下の針金を押下げる。ジャネットの水が、これこれに具なカラシ掛けて中支隊員 高阪作



バケツも塵取りもこんな立派なものが北支隊員三五四〇部隊作

### 大東亞戦争日誌

七月

十八日 ●西インド洋 南阿方面に作戦中の潜水艦は六月上旬より七月上旬にわたり敵艦二十五隻約二十万トン撃沈 ●海軍の開戦以來七月十日までに撃沈破せる敵艦の累計(一)飛行機によるもの百九十四隻、八十二万九千トン(二)潜水艦によるもの九十九隻、七十二万四千トン(三)艦艇その他によるもの七十三隻、三十八万二千トン(四)合計三百六十六隻、百九十三万五千トン

十九日 ●海軍の開戦以來七月十日までに撃沈破せる敵潜水艦の累計 撃沈五十九隻、撃破三十八隻、合計九十七隻









【記者十一時一馬車、この時間は喜ばた。商人は家へ歸り、街には人通り  
 ない。酷熱の地の健康法をのたらう。派手な靴のウインドーの前、無難作  
 品にまつた安南人は上りと寝込む。何か割切れない封筒に感じられる



□ イコン、同州近には中々へ苦力相手の一せん飯屋が並んでゐる。切肉、  
 揚げ物、野菜、雑類などなか／＼の御馳走で、油でいためたやうなものか  
 ら、ベタンあり、注ぎ湯あり、まづこれよしとこの主人は思ふが、その詰るところは其だ復讐にして敬妙のやうだ



□ イコンの繁華街カチナ通り、秋のきいた店が爆風よけのはり紙にも趣向  
 を凝らして器用に商品を飾つてゐる「祖國を想つていさ編みか、増産だ」  
 ベタン宣傳が街のあちこちに見られ、この國の土氣を盛んに披露してゐる



□ ショロンのを那料理店の帳場、大福帳と人きな符盤を前に今日の儲けはいかゞといふところだ。頭上に日の丸あ  
 り、ベタンあり、注ぎ湯あり、まづこれよしとこの主人は思ふが、その詰るところは其だ復讐にして敬妙のやうだ



□ イコンの繁華街カチナ通り、秋のきいた店が爆風よけのはり紙にも趣向  
 を凝らして器用に商品を飾つてゐる「祖國を想つていさ編みか、増産だ」  
 ベタン宣傳が街のあちこちに見られ、この國の土氣を盛んに披露してゐる

# 南の街を 十分旅行

シゴイ竹



在佛印 久宗、深尾兩特派員



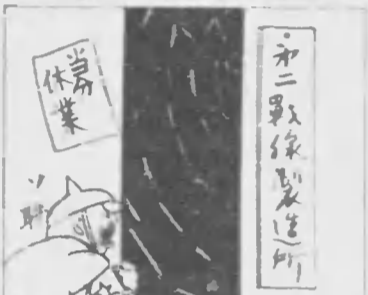
訪日回漫争戰亞東大  
介道 川石



頭占州島港將後の役最



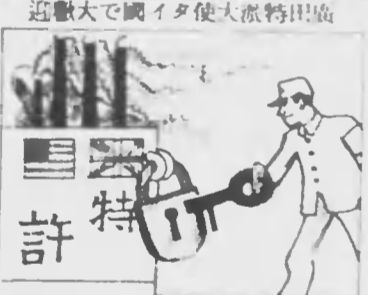
二合の事ソ英を品需軍國米



らやとここのつ、線職一第



迎敵大で國イタ使大派特出旅



用話々權許特商販



るがあ火炬の英反りに阿南



照準器  
酷暑撃滅戦

夏山の掟  
小泉 実郎  
夏来りば多過ぎるに、冬を思ふ  
るは後には山に積んでおけんとす



町會の水泳大會

町會の水泳大會  
町會の水泳大會  
町會の水泳大會



二片秋 嘆悲いし唄  
二片秋 嘆悲いし唄  
二片秋 嘆悲いし唄



相模の國民學校

長野市後町國民學校の  
相模は十年の歴史をも  
つてゐるだけに仲々充  
實したものであるが、こ  
のほど橋田文部大臣は  
一日同校を訪れて、相  
模の演練をはじめ相模  
體操基本型等その他の  
體育状況を視察、體育  
日本のためいよいよ少  
國民體成の實をあげる  
やう奨励しました



今日の日  
大東亞戦争はいよいよ大  
きな戦場である。即ち、前線  
と共に後方も亦戦場である。  
この戦場は大東亞戦争の過  
程を通じて、戦後の總力戦が如何  
に戦はれなければならないかを  
試み、形を構はる。



日本映画界の  
大東亞戦争の勝利のためには南  
方建設と共に支那の建設が  
絶対に必要である。この建設は  
戦争を通じて、大東亞戦争の勝利  
の戦場である。大東亞戦争の勝利  
は、治安、教化、開發に、  
支那の力を培うべきである。支那  
の建設の協力状況とを構はる。

時の立札は御自由  
本誌第二頁に毎號掲載して  
ある「時の立札」は國民諸  
君に於ては、かちあつてほ  
しい、といふ政府からの直  
接の呼びかけであり、率直に  
的に述べたものであります  
が、幸ひに一般の好評を得  
てゐるのみならず、國民學  
校の掲示板に転載したいと  
か、展覽會場に掲示したい  
と、その他「ローライ  
ン」エドワード・テイラー  
等各方面から、厚い問合せ、  
購出等をうけてゐます。情  
報局としてはこの「時の立  
札」を寫眞週報だけに止ま  
らず、種々な方面に利用さ  
れることはもとより利用さ  
れない事ですから、どうか御  
自由に御活用下さい

**寫眞週報(兼購載)**

昭和十七年七月廿九日印刷發行

情 報 局  
東京市都町  
内閣印刷局  
東京市都町

★表紙  
戦ひに勝たねばならぬ  
勝つためには、國民すべて  
戦士として取組む身體を鍛  
へよ

一部十錢(送料一錢)  
(送料は郵送に依る地域)  
●海約配送希望の方は一  
部十錢(送料一錢)の割  
合を以て前金を添へ御申  
込み下さい  
▲特大號の場合はその都度  
御拂込金より差額を申受  
けます

全国各地官報販賣所  
書店・驛賣店  
新聞販賣店  
寫眞材料店

**寫眞週報**

★表紙  
戦ひに勝たねばならぬ  
勝つためには、國民すべて  
戦士として取組む身體を鍛  
へよ

一部十錢(送料一錢)  
(送料は郵送に依る地域)  
●海約配送希望の方は一  
部十錢(送料一錢)の割  
合を以て前金を添へ御申  
込み下さい  
▲特大號の場合はその都度  
御拂込金より差額を申受  
けます

**復習室**

本誌からあなたは何を學んだ  
てせうか?

1 國民學校に夏の休戦があるの  
は何の爲? (10頁)  
2 河の中へ煙や汚物を捨てる  
と衛生上悪いばかりでなく、出  
水期を控へておいてもないこ  
とになりませんか? (11頁)  
3 わが大東亞戦争の勝利は、日  
本と安南人の車夫が、同地  
の日本人を捕へて、「同じ色  
だ、同じ色だ」と叫びまし  
たが、何のことせう? (11頁)  
4 七月二十一日から八月二十  
日まで夏期心〇〇〇〇〇〇  
品として〇〇〇〇〇〇〇〇  
せることになつてゐます。 (11頁)  
5 在印英人一人にインド人何人  
が支配されてゐることになり  
ますか? 八百五十人? 千  
六百人? 二千二百人? 四  
千四百人? (16頁)  
6 子供の體は夏と冬とどちらの  
方がよく伸びよく育ちます  
か? (10頁)  
7 國民會議派といふのは、重  
慶の抗日結社、イギリスの  
主戦團體、インドの反英團  
體? (16頁)  
8 シロンは、錫製煉所で世  
界的に有名なマレー島の  
精米所である。佛印の町、  
精米所で有名なやうな東印度  
の島? (18頁)  
9 五年前支那事變が上海に波及  
した記念すべき日は何月何日  
ですか? 七月三十日? 八月  
十三日? 八月二十一日? 八  
月十六日? (18頁)  
10 一問十點としてあなたは何點  
でしたか?

宝島週報 昭和十七年七月十七日 第五〇九號



# 東海銀行

本店.名古屋

内閣印刷局印刷發行

(列強報週)A4規格定額はさき大の書